

IRの実現に向けて 市民説明会アンケート

旭区 結果

■ 概要

開催期間： 令和2年 1月20日 (月)

開催会場： 旭公会堂

参加者数： 291 人

(うち回答者数： 247 人)

■ アンケート集計結果

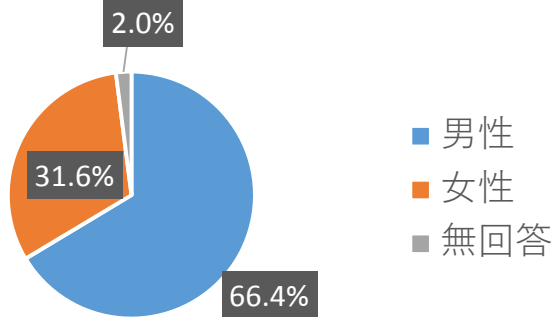
旭区

- 1 あなたのことについてお尋ねします。

性別 (○は1つ)

回答番号	項目	回答数	回答の割合
1	男性	164	66.4%
2	女性	78	31.6%
なし	無回答	5	2.0%
計		247	100.0%

性別

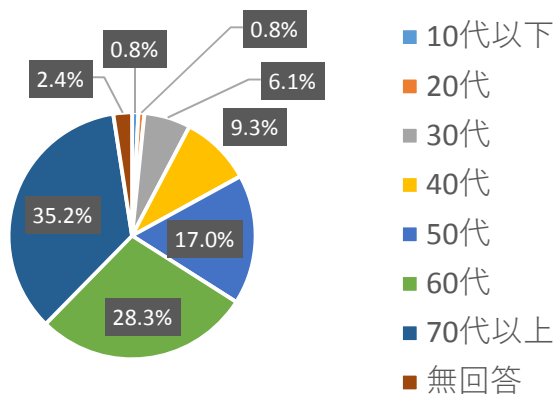


男性 約7割、女性 約3割と
なっています。

年齢（〇は1つ）

回答番号	項目	回答数	回答の割合
1	10代以下	2	0.8%
2	20代	2	0.8%
3	30代	15	6.1%
4	40代	23	9.3%
5	50代	42	17.0%
6	60代	70	28.3%
7	70代以上	87	35.2%
なし	無回答	6	2.4%
計		247	100.0%

年齢

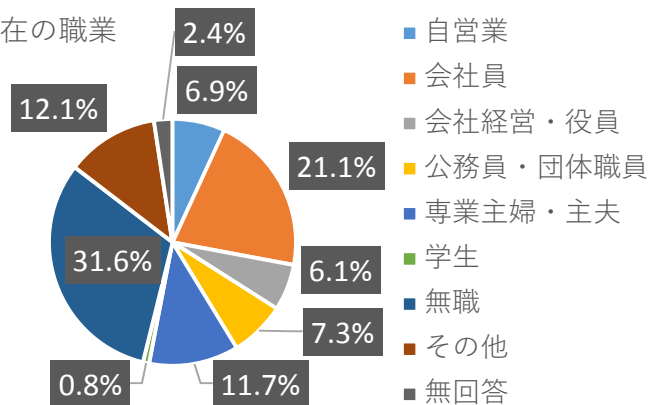


50代以上が約8割を占めています。

現在の職業（〇は1つ）

回答番号	項目	回答数	回答の割合
1	自営業	17	6.9%
2	会社員	52	21.1%
3	会社経営・役員	15	6.1%
4	公務員・団体職員	18	7.3%
5	専業主婦・主夫	29	11.7%
6	学生	2	0.8%
7	無職	78	31.6%
8	その他	30	12.1%
なし	無回答	6	2.4%
計		247	100.0%

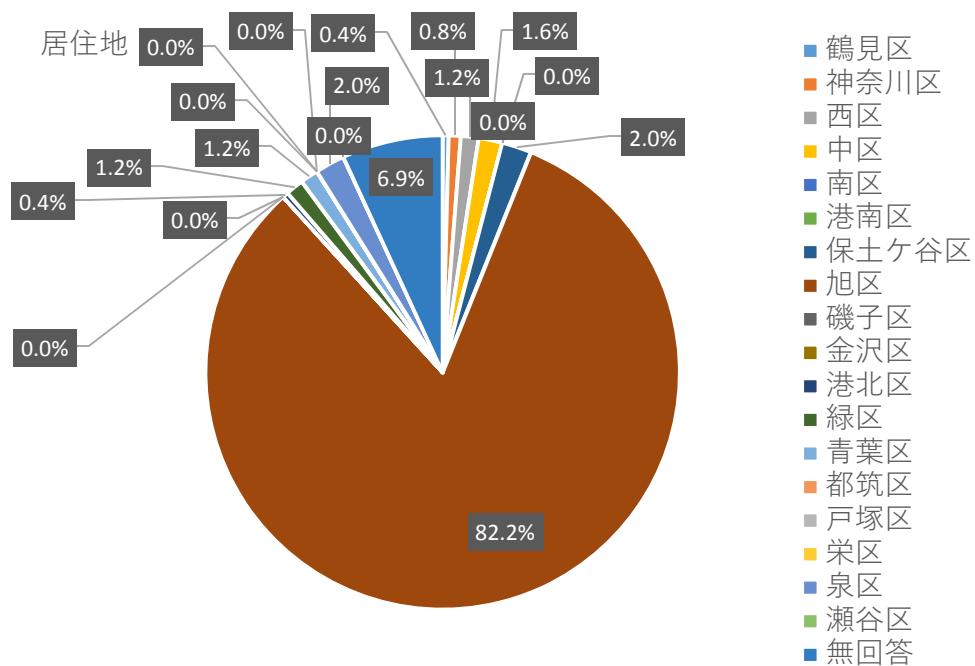
現在の職業



「無職」が最も多く、次いで「会社員」となっています。

居住地（〇は1つ）

回答番号	項目	回答数	回答の割合
1	鶴見区	1	0.4%
2	神奈川区	2	0.8%
3	西区	3	1.2%
4	中区	4	1.6%
5	南区	0	0.0%
6	港南区	0	0.0%
7	保土ヶ谷区	5	2.0%
8	旭区	203	82.2%
9	磯子区	0	0.0%
10	金沢区	0	0.0%
11	港北区	1	0.4%
12	緑区	3	1.2%
13	青葉区	3	1.2%
14	都筑区	0	0.0%
15	戸塚区	0	0.0%
16	栄区	0	0.0%
17	泉区	5	2.0%
18	瀬谷区	0	0.0%
なし	無回答	17	6.9%
計		247	100.0%

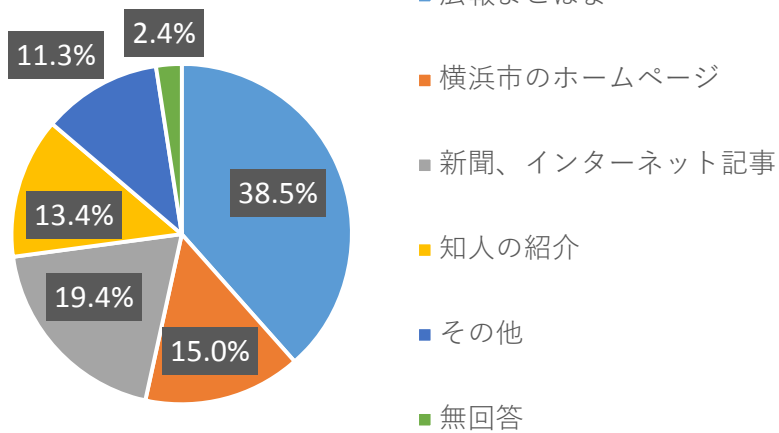


開催地の旭区が最も多くなっています。

本説明会は何で知りましたか（〇は1つ）

回答番号	項目	回答数	回答の割合
1	広報よこはま	95	38.5%
2	横浜市のホームページ	37	15.0%
3	新聞、インターネット記事	48	19.4%
4	知人の紹介	33	13.4%
5	その他	28	11.3%
なし	無回答	6	2.4%
計		247	100.0%

本説明会は何で知りましたか



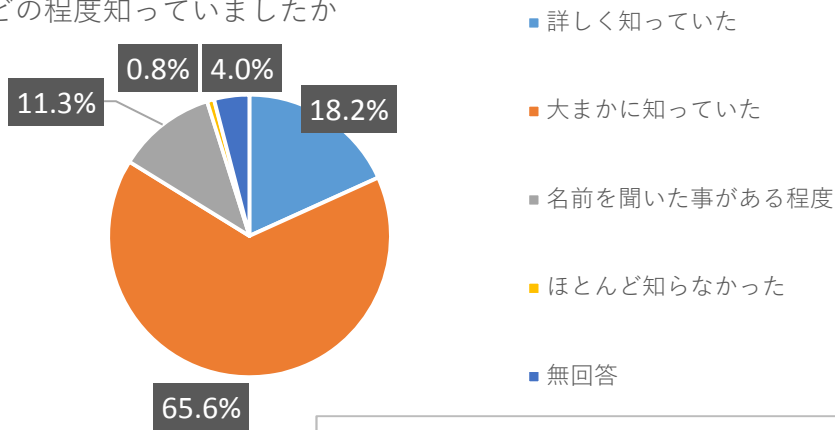
「広報よこはま」からが情報源としてもっとも高く、次いで「新聞、インターネット記事」となっています。

2 IRの認識についてお尋ねします

(1) IR (統合型リゾート) については、どの程度知っていましたか (〇は1つ)

回答番号	項目	回答数	回答の割合
1	詳しく知っていた	45	18.2%
2	大まかに知っていた	162	65.6%
3	名前を聞いた事がある程度	28	11.3%
4	ほとんど知らなかった	2	0.8%
5	無回答	10	4.0%
計		247	100.0%

IR (統合型リゾート) については、
どの程度知っていましたか

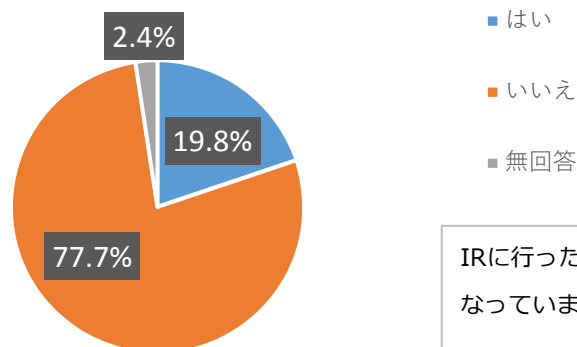


「詳しく知っていた」、「大まかに知っていた」が合わせて約8割となっています。

(2) IRに行ったことがありましたか (〇は1つ)

回答番号	項目	回答数	回答の割合
1	はい	49	19.8%
2	いいえ	192	77.7%
3	無回答	6	2.4%
計		247	100.0%

IRに行ったことがありましたか



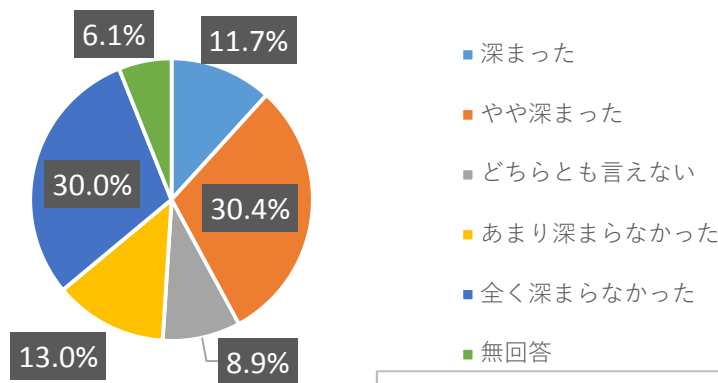
IRに行ったことがある方は約2割となっています。

3 本日の説明を聞いた後の状況についてお尋ねします

(1) 今回の説明会を聞いて、IRへの理解がどのように深まりましたか (〇は1つ)

回答番号	項目	回答数	回答の割合
1	深まった	29	11.7%
2	やや深まった	75	30.4%
3	どちらとも言えない	22	8.9%
4	あまり深まらなかった	32	13.0%
5	全く深まらなかった	74	30.0%
なし	無回答	15	6.1%
計		247	100.0%

今回の説明会を聞いて、
IRへの理解がどのように深まりましたか



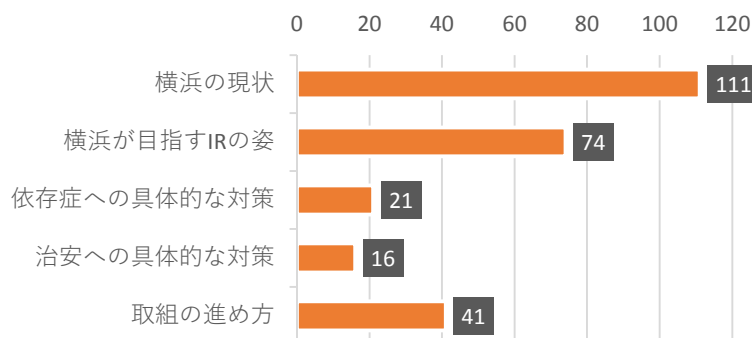
「深まった」、「やや深まった」合わせて
約4割となっています。

(2) 理解を深めることができた内容は何ですか (〇は3つまで)

有効回答者数： 246

回答番号	項目	回答数
1	横浜の現状	111
2	横浜が目指すIRの姿	74
3	依存症への具体的な対策	21
4	治安への具体的な対策	16
5	取組の進め方	41
6	該当なし	74

理解を深めることができた内容は何ですか



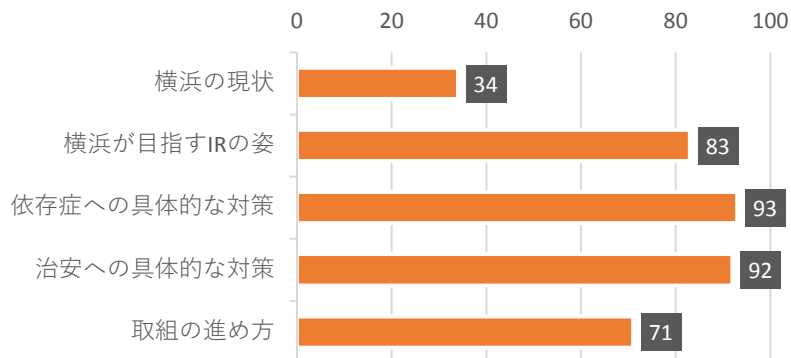
「横浜の現状」、「横浜が
目指すIRの姿」、「取組の
進め方」の順となっています。

(3) 分かりづらかった内容は何ですか（〇は3つまで）

有効回答数： 246

回答番号	項目	回答数
1	横浜の現状	34
2	横浜が目指すIRの姿	83
3	依存症への具体的な対策	93
4	治安への具体的な対策	92
5	取組の進め方	71
6	該当なし	30

分かりづらかった内容は何ですか



「依存症への具体的な対策」、「治安への具体的な対策」の順となっています。

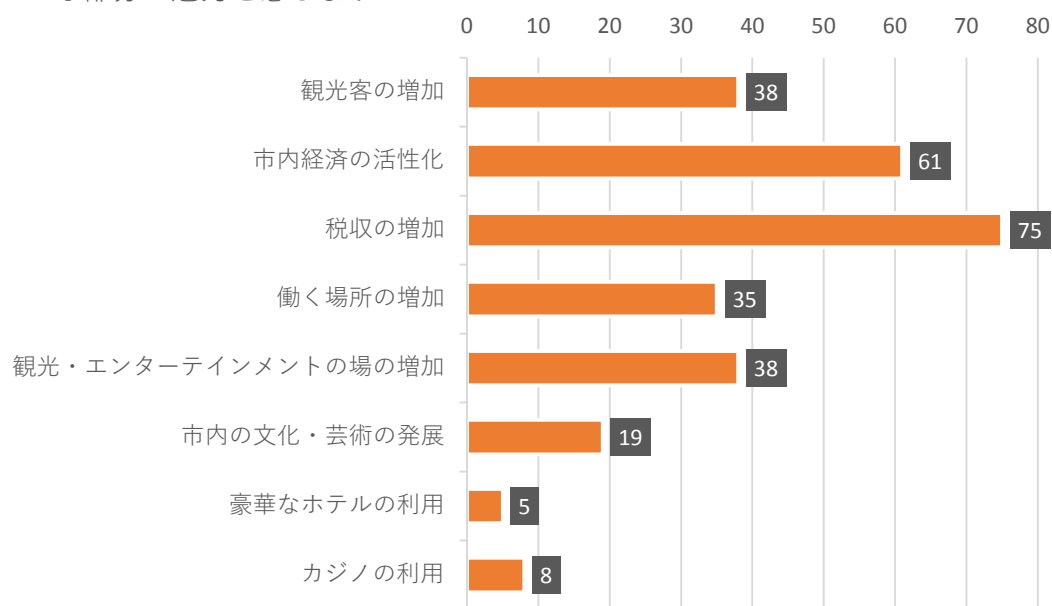
(4) あなたや、家族・友人など身近な人たちにとって、
IRはどのような部分に魅力を感じますか（〇は3つまで）

有効回答数： 245

回答番号	項目	回答数
1	観光客の増加	38
2	市内経済の活性化	61
3	税収の増加	75
4	働く場所の増加	35
5	観光・エンターテインメントの場の増加	38
6	市内の文化・芸術の発展	19
7	豪華なホテルの利用	5
8	カジノの利用	8
9	その他	21
10	該当なし	96

※その他 21件の内容については、別紙を参照してください。

あなたや、家族・友人など身近な人たちにとって、IRはどのような部分に魅力を感じますか



「税収の増加」、「市内経済の活性化」の順となっています。

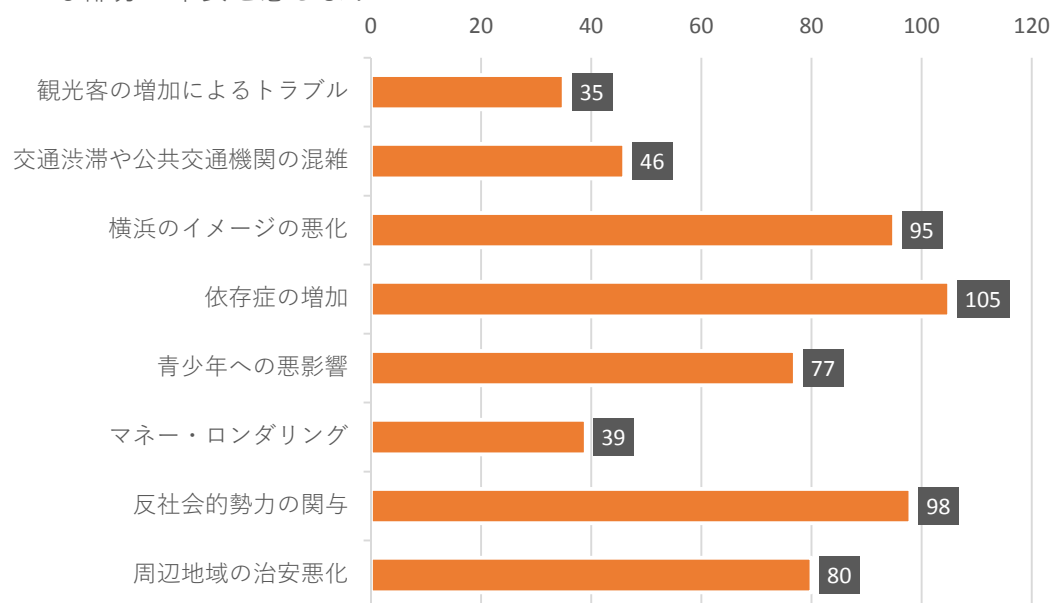
(5) あなたや、家族・友人など身近な人たちにとって、
IRはどのような部分に不安を感じますか（〇は3つまで）

有効回答数： 237

回答番号	項目	回答数
1	観光客の増加によるトラブル	35
2	交通渋滞や公共交通機関の混雑	46
3	横浜のイメージの悪化	95
4	依存症の増加	105
5	青少年への悪影響	77
6	マナー・ロンダリング	39
7	反社会的勢力の関与	98
8	周辺地域の治安悪化	80
9	その他	20
10	該当なし	3

※その他 20件の内容については、別紙を参照してください。

あなたや、家族・友人など身近な人たちにとって、IRはどのような部分に不安を感じますか



「依存症の増加」、「反社会的勢力の関与」、「横浜のイメージの悪化」の順となっています。

3- (4) あなたや、家族・友人など身近な人たちにとって、IRはどのような部分に魅力を感じますか。	
9 その他	
魅力を感じない	
IRによる危険を感じる	
なし	
魅力ない	
俺には関係のない施設だ	
全く魅力を感じない	
カジノ以外	
カジノを抜かせば楽しめる場所もあると思う。	
全く感じない	
なし	
全く感じない	
カジノなしのIRに魅力を感じる	
計画通りいかなかったときの責任は？	
カジノ抜きでも日本企業が造れば魅力的	
必要なし	
カジノは問題	
魅力を感じない、こわい	
魅力を感じません	
横浜市の未来について考えるきっかけになったこと	
魅力を感じない	
魅力なし	

3- (5) あなたや、家族・友人など身近な人たちにとって、IRはどのような部分に不安を感じますか	9 その他
IRが横浜に出来ないこと（中止）	
外国企業の進出	
海外の人が増え新たな感染症	
市長の説明力	
カジノの健全運営というぎまん	
IRが成功するとは思えないかえって財政危機を深めるのではないか。	
外国企業への資金流出胴元が外資系になってしまうと日本の国益が海外に流れます。	
実際には海外に収益が流れてしまうのではないか、IRに集客され、レストラン、ホテル展示場が赤字になる地盤沈下が起きる。	
若い人達が近寄り難い町になる	
3つといわず全部に○をつけたい	
カジノは賭博です絶対にダメ	
失敗しそうで効果はあるとは思えない。	
IRのなかはにぎわっても周辺の商業施設への影響が出てくると思う。	
東京からの日帰りとなり、宿泊は増えないのでは？	
税金が高くなる	
事業は民間、やるなら公営ギャンブルとすべき	
カジノ	
カジノ破産による犯罪が増えることを考えていない	
他人の不幸の上に繁栄を築こうとする悪政をこの国が推し進めようとしていること	
人々が正しく知恵と汗で稼いで暮らすという価値観を失ってしまう懸念	

3- (6) その他ご意見があればご記入ください。
質問を受ける前であるが、市長の本音はどこに。市民のことを考えてのことですか。本音は明かさないのでしょうか。
山下ふ頭には会社あり、地震時津波の可能性あり。家族を連れてはいけません。
カジノ業者との契約が長期にわたることで不利益のリスクも固定化される。カードローンや臓器売などの犯罪も想定内なのに解決策はない。人の不幸を元に経済発展させるといのは人道的にも問題である。リスクへの費用対策が全く示されていないのも大問題である。
横浜市財政の状況等のバックデータの信憑性
市長含め一度リコールして改めたほうが良い
横浜市中心部が改善されるのか心配です。
観光客が増え、地代があがり、今以上に住みづらくなるのではないかと心配
営業開始後の施設及び運営に対する費用対策、施設維持費はどうするのか。
他都市の比較の説明があったが、横浜は横浜らしさがあれば十分ではないか。
説明は広報に掲載されている事で、説明会をした実績だけのものであると感じた。歳入を増やすほかの方法を考えず安易にIRに頼っていると感じた。
・横浜の現状、他都市と比べて劣っているとの説明は、今までの行政の怠慢ではないか・認定後の工程が見えない・カジノを除外した観光立地事業があるのでは？
IRは絶対に反対です。すぐに中止するべきです。資料の比較が対大阪府となっている箇所がある。うそで固めた資料は撤回せよ。
大反対。市長のリコールを進めている。
IRについて、いいのか悪いのか判断は難しいと思うが、一般的に行政は市民の声に耳を傾けず方針を貫くのが常である。説明会を行ったからそれで良しとせず、市民投票を行うくらいの考えを持って検討を進めてほしい。(市民投票は年齢別で集計し世代別の賛成率を出すことも必要と思う。若い人達の見聞もきちんと把握して欲しい) *本日の参加者も年配者が多く考え方が偏るのではないか。
カジノ収益を当てにしたIRには反対です。説明会で都合の良い事ばかり主張したからといって、市民の理解を得ることは難しい。国の怪しいIR整備法に乗っかって、市民の望まない政策を強硬することが市民のためとは思えない。東京や大阪とは違った発展のしかたを目指すべき。アメリカのカジノ業者の参入には絶対に反対です。
ギャンブル(とばく)で財政を改善させるという政策自体受け入れ難いが、IRが成功する保障もない。整備のための投資やIRを撤退させられない契約を結んだりすれば、かえって財政危機を深めてしまうのではないか。慎重に検討を望む。
IRとカジノ付IRを区別してアンケートするべき。カジノを表に出さない限りアンケートは不適切。
カジノの胴元になる運営企業は、横浜市に本社をおき、横浜にて法人市民税を支払うようにするべきだと思ってます。
リスクの話もして欲しかった。
カジノの収入は、外国資本へ取り入れられるだけです。
企業誘致や市民の努力による発展、税収の増を望みます。カジノは横浜だけでなく、日本に入れなくてほしいです。
「カジノ」ありきのIRはもういらない。市長も辞任してほしい。
市民の合意形成を図る努力をお願いします。
観光資源の有効活用としては、至極全うな政策だと考える。反対派をきちっと説得して推進してほしい。
市民全体にとって重要な関心事であるにも関わらず、市長は一方的に「説明して理解してもらおう」だけで論議する姿勢もない、情ないと思う。
「カジノ」を日本で実施することに反対する。市民の多数は反対している。住民投票、リコールを行おうとする運動がこれだけ広がっているのに市民の声を止めない市の姿勢は全くもって許せない。

3- (6) その他ご意見があればご記入ください。
国ではなく市民のほうをむいて政治をして下さい。カジノに品格を求めるほうが馬鹿。
税込減での悩みを考えると必ず成功を期待したい。中途半端な実行は避けるべきと思う。
20年30年後の子供のためというが、バクチはバクチだ。
質問への回答途中での発言には対応すべきではない。質問書に対応すべきである。
税込増施設をIRと他の施設を総合して説明するべき。IR一人歩きの感がある。目標数値も具体的でない時期での説明会であったが、具体的にってから再度の説明会を希望する。
IRに立候補することを決め、市民の意見を聞かず、一方的にバラ色の夢だけを語り市民への負担には全く触れず、万一の破綻を考えない状態は市長以下全職員はworkholicになっている。今一度冷静になって振り直って市民意見を取り入れてほしい。
市政をIR収入により運営しようという発想が誤り、政治家の進めることではありません。
横浜市は港側の一極集中になっている。外国の人が横浜市に何を望んでいるのか。
横浜市発展と経済的向上、安定の為にIRは必要だと考えています。反対をする方は代替案を出すべきです。横浜が日本の発展を引っ張っていきけるような街でありたいと強く望みます。
反対しかありません
説明会場で参加者（反対派）の話を聞いていると、複数回参加していると思われる方の話（どこどこで同じような説明だった）というような声が聞こえてきておかしいと思います。また反対派の方から「横浜市の魅力がないからだ」と言う声があがっていました。本当に横浜市のことを考えて入れればそのような声は出ません。
依存症の増加対策で実態調査は今後とのことですが、具体的にどう調査し、対策を考えられているのでしょうか。
横浜の将来に経済的不安があるのに、なぜカジノというマイナス面たっぷりの施設を作って解消させようとするのか。なぜカジノなのかさっぱり分からない。
子供を持つ親として子供には未来に負の財産を残したくない気持ちをととも強く持つ。
国の認定が受けられるようにしっかり計画を立ててください。
横浜へのカジノの誘致は絶対に行ってはならない。市長が誘致の姿勢を変更しないのであれば、リコールあるのみ。市民に正しい資料を提示しない市長は不要である。
IRの内カジノには大反対です。文明開化と港町としての文化都市、観光都市、横浜のイメージダウンに繋がります。カジノによる税収に相当する税金はかつての緑税のような特別税として徴収できないのか？検討してほしい。
カジノは絶対反対。リコールに全力を尽くす。
カジノでマネーロンダリングが行えない対策（コインへのICチップ埋め込みによる記録等）を業者の参加資格に課す予定はありますか。カジノの収支をすべて申告させないと適正な税金を取れないと思いますが上記を含めてどの様な予定ですか。
IRの施設内だけの利益で元々の商店街の衰退が考えられる。リンクするとは考えにくい。
なぜ税金を使用してIRの事を広報したのか、選挙時に市長は公約してないのに絶対におかしいです。それこそ税金の私物化です。市長はべらべらと早口に話し、区民へ心をこめて話していない。決まった事を発表する場になっていた。
説明会を開催したというアリバイ作りに感じる。直接の質疑応答をすべきである。
なぜカジノが必要なのか？施設内面積の3%を強調しているが、いつまで守れるのか不明。カジノがないとひとが集まらないのか？分からない。カジノは問題があるから様々な規制するのではないか。
会場には若い世代が少なく、高齢者が目立った。私の子供達も含めて必死に働いているのです。彼らの未来を大型IRなどで固定化しないで頂きたい。私は最近良く目にする大型客船リゾートもIRもまさにCustomized Resortで、プロイラー化されようとする人々を思い浮かべます。もっと人はCreativeに生命を全うするための種であると認識いたします。

3- (6) その他ご意見があればご記入ください。
市の財政がギャンブルに依存するようなことがあってよいのか。
なぜカジノ施設を導入しなければならないのか？他に案として考えられる能力は、現在の市議等にはないのか
将来の横浜の税収を増やすために、IRが一番ベターとは思えない。カジノの税収で横浜市民が潤うはずがない。世界に誇れる横浜にするには、観光地としての横浜の魅力を高める努力が必要かと思う。
市長はIRについて「白紙」で当選したが、7割の市民が反対しているIRについて住民投票を実施して、民意に耳を傾けるべきではないか。
カジノは要らない。あってはいけない。
既に依存症が出ているパチンコなどの規制も強くするべき。カジノが予想通りの収益がない場合、横浜市が契約期間中補填しなければならない等の負の説明がない。
予想される税収予定は□□□□企業の誘致でできないのか。各都市に進出した有力企業は多くの税収をもたらす。
将来の横浜についてIRありきで話す姿に失望した。人間として魅力を感じる横浜がこんな姿か！子供、老人、全ての人が安心して生活出来る横浜に住みたい。シンガポールなどIRがうまくいっているとは思えないが。
メルボルンのカジノでは地元の方から、なぜ日本はやらないのかと質問された。入場料は高いのでは、厳格な入場規制で対応できると思います。是非進めてください。市長を応援しています。
白紙からなぜ参加にカジをきったのか説明がない
ここまできて、いくら市民が反対しようが最終的にはIR決定となるのでしょうか。(後戻り)失敗した結果が出たときは、また全部市民にしわ寄せですか？IRに頼らず、もっと市民の建設的な声を聞いてほしい。
カジノは白紙と言って市長に再選されたあと、独断で実施に踏み切ったことは市民への裏切り行為です。
説明資料があまりにもあやふやな内容で、都合良い事だけ話していた事が分かりました。
・日本にはカジノは必要ないと思う(外国の真似をする必要はない)・市長の説明は良いことだけしか言わない。もっと現実的な話すべき。
出展の違う数字の比較では説得力がありません。大阪との格差が本当にこれほど大きいのなら、今まで市は何をしていたのか？なぜここまで放置したのか問題ではないでしょうか。
やはり説明会を聞きIRは賛成です。市長の丁寧な説明に理解出来ました。これからの横浜の発展を願ってよろしくお願い致します。実現できますよう応援しています。
市長は横浜の現状と、IR誘致の利点が経済面ばかりから語られていましたが、横浜のもつ良さ、魅力をもっと認識して、経済以外の点についても市政を考えるべきである。カジノのないIRの可能性についてなぜ検討しないのですか。
IR区域外のお店が衰退しているという海外の話もあるのに、同じようなことになってずっと頑張っている人達が困るのではないかと思う。IRは日本にはないが、海外にはあるので外国人がわざわざ来てまでやるだろうか。最低限の公金で沢山の税収が得られるのか？外国のIRの企業だけ得をするのではないかと思ってしまう。少ない税収をIRにいくら使ってるのかと思うと腹立たしいと思う。税収が減っているふるさと納税のあり方がおかしいのだから、そっちを何とかしてほしい。
いいことだらけのIRをなぜ一生懸命説明する必要があるのか。実はこわい現実を繕う手段は見えてますか。カジノを外したらどうですか。
カジノは要りません
市民の6割が反対しています。また前市長選で取り組み意向があったにも関わらず、明言していない。市長はリコール
市で出している「財政に関するパンフレット」を見ても1000億円以上の財源が必要とはかいてありません。むしろ「健全性」をうたっています。これはフェイクですか？
IRありきで説明するのはずるい。市長、大井競馬場やベガスでカジノやってくださいよ！どんだけお金を落とせるか。落としてくれる人を待ってます。カジノで横浜の経済は上向かない。ハコモノを作るのはもうやめて。
カジノ誘致ありきの説明、市民の不安に全く答えていないと思いました。

3- (6) その他ご意見があればご記入ください。
プラスマイナス両面あることを市民が理解した上で進めないと思えないと持続しないと思う。韓国での失敗の例が気になります。
・色々のQ&Aがあって良かったと思います。ただ時間は短すぎ。・司会の人も頑張ったと思います。
市長の説明で横浜市と大阪府の比較が気になりました。比べるなら大阪市と比べるべきではないでしょうか。多くの方はカジノに反対してると思います。カジノのことをもっと説明してほしいと思いました。
IRについて、IRがなかったら横浜はどうなるのかの姿を示してほしい。
実施に向け積極的に進めてもらいたい。
IR建設に於ける横浜市の予算の□□と□□関連機関の増設は有り得るのか。市長は3%のカジノが□□□□ではないのか。
実施を前提とした説明でしかない。賛成反対を含め市民の声を聴くことが必要。税金の集め方、使い方の検討をするべき。IRだけで増収を考えるのはおかしい。
市民が恥ずかしくない横浜であってほしい。モダンでおしゃれで魅力的な街であってほしい。
IRは総合リゾートですが、説明ではカジノの売り上げが全体のどのくらいか、説明では3%の面積でしか使用しないといいますが、税金はカジノが占める割合がききたい。各区での説明会の諸費用はいくらぐらいですか。やり方が違い、かなり増えてるのでは。
IRはいいと思うがカジノ以外の選択肢があるのでは。今までは横浜を港を盛り上げてきた方と手を組むことは考えていないのか。ふるさと納税で頑張れないのか。市長ぶれてます。応援したくなくなりました。
住民投票は現実的ではないと思うので、次の市長選挙や市議会議員選挙後に、横浜市での実施の是非を判断すべきと考えます。国の第一次指定の3団体の状況を確認してから実施したほうが良いのであれば、第二次以降の指定を目指すべきと考えます。
どうか金儲けや地域振興、経済成長などを理由に人々の心身の健康を害さないで下さい！カジノは反対です！カジノはやめて下さい！
カジノは絶対に反対です。バクチに頼る必要がない
カジノのないIRを目指してください。カジノがなければ市民は皆賛成する。それが分からないのかな。
横浜駅の近くに3万人規模のサッカー・コンサート用のスタジアムを作って、IRと一体で運用してはどうだろうか？
シンガポールの例しか出さないのは一方的ではないか。市長との直接の質疑応答を行うべきである。横浜に宿泊客を増やしたいというが、ホテルを大量に作るのか。湾岸がホテルだらけになる。それが魅力ある観光都市か。
そのまま素晴らしい環境の場所を汚さないで下さい。アメリカ大統領も3~4箇所カジノを失敗しているとか。失敗したら？大地震がきたら？(かなりの確率でくるらしい) 廻りの環境のことを思うと空恐ろしい。
カジノありきのIRには賛成できない。質疑の際にも多くの否定的な意見が出たということは、横浜市民で納得できない人が多くいるということではないか。説明会をやっても今日のように否定的な意見が多い。市議会で議員が市民を反映させるとも言い難い。IRをこのまま進めるのは、あまりにも市民の声に耳を傾けなさ過ぎる
韓国のようにカジノがマイナスになっている国もあります。いいとこどりの説明ばかりで説明とはいえないです。
IR誘致ありきで説明会が進められたのが残念です。市民の声をなぜ聴かないのでしょうか。市民の税金を一体なんだと思っているのでしょうか。IRがなくても、他の形で税収を増加させることが出来ると思います。本当に残念です。
人数制限無しで広い所で説明会をしなければいけません。質問の仕方が変！紙に書かせて選んで答えるなんておかしいです。市長の顔つきがが昔と変わりましたね。
たくさんの意見がある中での説明会、日々お疲れ様でございます。応援しております。
市長がIRを本気で取り組むのであれば賛成します。横浜市が更に発展して、素敵な都市になりますように。応援しています。
今回のような説明会は市民の声を聞いているとは言えない。全く意味なし。

3- (6) その他ご意見があればご記入ください。
IRが市の財政にとって打ち手の小槌のように説明されましたが、その根拠の数値がどこから出てきているか全く分かりません。
臨床心理の立場（依存症者の対応）から、カジノには絶対に反対です。カジノを作らないこと以外に依存症対策はありません。
横浜へは日帰りの観光客が多いというが、日帰りだけでも十分であると思う。IRができることで、横浜のイメージが悪くなり、かえって観光客が減るのではないか。市の財政が厳しくなるといっているが、どの様な使い方しているのか市民に分かりやすく伝えてほしい。無駄はないのか。
依存症対策は前からあり、そこにギャンブルが入るだけで難しくない。もっと失敗例からこうしない、ここはこうするという方策が聞けなかった。今の時期では対策もでないのか。対策は「感染症」も入れるべき。
観光開発をするのなら観光資源の少ない国のまねをするのでは無く、日本の横浜の資源とは何かを考えるべき。どこの国にもある様なIRを作ってもすぐに飽きられる。東京と比べるのなら神奈川県で比べるべき。横浜は県か。
カジノを将来止めたいと市民が考えた時、カジノ資本（多分アメリカ）がISD条項の発行をして横浜市民が多大な負債を負わされることが不安です。
高齢化、財政難をカジノに依存しようとする方針は納得しかねる。観光客増を目指すのは大事だが、安易にカジノに頼るのは危険すぎると思います。市民の意見意向をしっかりとつかんでいく事が重要ではないか。IR3%と言うが、IR運営費用採算は結局のところカジノ収益に依存する構造ではないかと思う。
横浜市財政が厳しいのであれば支出の見直しなどを検討し、予算の見直しを再構築すべき（大至急に）。なぜIRにカジノを含めるのかの説明無し。カジノは賭博である（刑法）との認識がないのでは？
経済効果を言う前に、そもそも市民の不幸の上に税収を上げようとする考え方自体がおかしいと思います。お金を儲けることができるなら、麻薬を市が売れば儲かります。でも麻薬を売ったりしないでしょう。しかしカジノは麻薬の一種なのです。パチンコも競馬も本人の自由意思でやっていると言いますが、本人の自覚が無いのがギャンブル中毒です。こんなに不安があると分かっているカジノを入れるのでしょうか？賭博行為は刑法で罰せられるのを忘れてでしょうか？
税収効果820～1200億の根拠を示すべきだ。
IRには反対です。これが実施されたら、他市に引っ越します。
1 カジノは他都市に任せ、横浜はもっといろいろな方策で、品と夢のある若者が横浜を誇れる都市を目指すべき。将来の財政はもっと汗をかくべきと思う。2 説明会を開いたから後はそのまま実施ですか、賛成反対の意見は公表され、それによって実施中止の判断に反映されるのですか。
カジノの誘致はやめて、今あるホテルの宿泊料金を半額にして宿泊数を増やす等、ヨットハーバーの誘致をした方が市民の理解がいつそう深まると思います。
新しい事業より、既に決められている事業（都市計画）の実行を優先し、市民生活の安定を図ることが大切。IR事業を実施して本当に税収が増加する？市民生活が豊かになる？取らぬ狸の皮算用にならないか疑問が残る。
・依存症対策としての入場制限3回/7日、10回/28日は既に重い依存症である。・米国のカジノ業者一大統領一総理大臣一官房長官一市長の強い絆が見え見えます。・日本（横浜）を大統領に売り渡さないでほしい！・カジノなしの商業施設、アミューズメントその他を作ればいい。・カジノのマイナス面も合わせて語らなければフェアではない。
・カジノに依らない民生対策の充実、特養ホームの増加、保育所・学童の充実。 ・恵まれない（弱者）人への手厚い施策。IRに投資する資金を民生に振り向けた場合の各種効果の試算を開示してほしい。 ・ラスベガスの某有力者が大統領選挙資金として50億円寄付したと聞いている。背後勢力の解明が必要。

3- (6) その他ご意見があればご記入ください。
私はいずれ経済成長発展モデルは破綻すると感じます。地球を破壊して永遠に成長できると思うこと自体がおごりでしょう。ただ今回は別次元のカジノが日本に参入することは、更なる依存症の増加と生活破綻を生むことになるでしょう。不労収入であるカジノ収入での活性化は根本的におかしいのでは。今でさえギャンブル依存症が多い国で、更なるギャンブルは必要ありません。既存のギャンブルを縮小廃止することが必要ではありませんか。
カジノは私たちの生活をこの不景気の中で向上させるとは思わない。子供の未来がますます心配である。会場のヤジも熱いです。本当にカジノを止めてほしいのです。
・歴史的な横浜の誕生発展からみて、欧米人にアピールするのは困難ではないか。・横浜の現状4、5を比較するならば市と府ではなく市と市あるいは県と府ではないでしょうか。・大阪市と名古屋市との比較があるが東京都に隣接する横浜とはあまりにも条件が違いすぎると思う。・私の年齢で30年後の横浜に責任は取れません。住民投票の結果であれば後世の人々も納得するのではないかと。住民投票を強く希望します。
・不安ばかりのIRの収入を未来の子供達に税収として使って欲しくありません。・市政の無駄（無駄な公共事業など）をやめて、それを福祉に使うべきです。・世の中がよくなるとは思えません。もっと健全な横浜市政を将来残してほしい。・環境や二酸化炭素削減に大事な税金を使って安心して市民が生きていける市にして欲しい。・今更そつかりで安心して住める世の中と思えない。・うその無い市民のためになる政治をして下さい。
エンターテインメント施設の中に国際的な試合が開催可能な球技専用スタジアムがあれば大多数のサッカー好き、ラグビー好きの方を賛成側に回せるのではないのでしょうか。アジアの舞台で戦うマリノスやラグビーW杯の成功をもっと利用されてみてはいかがでしょうか？
市長の発言で外国の方を「外人（ガイジン）」と呼ぶのは良くないと思う。個人的にカジノはパチンコ等に比べて依存症も深刻化しないと思うし賛成だが、市長が選挙の為か一度白紙を表明した後推進に転じたのが良くなかったと思う。（あくまでも白紙とはいえ隠してきたと捉えられる印象の問題。）また反発が大きいこのタイミングで、さらに経費のかかる箱物の劇場整備を推進しているのも反発を招く結果となったと思う（カジノ含むIRの税収増加効果相反するため）。腰を据えてもっと戦略的に進めてほしい。（劇場整備もIRとセットにして山下ふ頭で進めたほうが良いと思う。）
IRに伴う大型劇場を計画しているようですが、必要ないと思います。劇場は既にあるもので十分です。それよりもそのお金をインフラの整備や、これから毎年起こるであろう大災害等の時に使ったり、横浜もこれから無電柱化が必要になったりします。そのための費用に是非使ってください。依存症の人が増えれば社会保障費がそれに伴って増えていって、それこそ何の為にIR事業なのか分からなくなります。現状の比較も横浜市と東京都、大阪府と経済比較しても意味がない。そもそも対象と成らないです。
カジノのいろいろな問題（ギャンブル依存症や地域崩壊など）を抱えるので、行政が進めるべき政策ではないと思います
市長は説明会の中でカジノ・IR業者が経営不振になった時の市財政におけるデメリットを説明していない。このような態度は市民に対する欺瞞である。
カジノを除いたIRはできないのか。
カジノ反対、総理大臣と官房長官の手先だ。
私の主人はパチンコ依存症で多額の借金に悩まされてきました。返済後も未だにパチンコに行っています。統合リゾートはいいと思いますが、カジノ無しのリゾートにしてみたらうれしい。横浜市からパチンコをなくしてほしい。カジノ絶対反対。
経済的にピンチなのは理解できたが、手として「カジノがベストである」との判断材料が示されなかった。
今後も説明会を希望する。
実際にギャンブル依存症患者へのサポートをしている団体・個人がいます。そういう団体・個人の方の活動を把握し、行政に何を望んでいるのかを聞き取ってください。
ばくちで利益、税収を上げようなど、まともな人間が考えることではない。ばくちで不幸を作り上げることを、横浜市がやっているのか。絶対に反対だ。
カジノ反対

3- (6) その他ご意見があればご記入ください。
IRの賛否について市民投票をして決める方向をもう一度模索して欲しい。
カジノでお金を巻き上げないとIRは実現できないと言うことが分かった
家庭崩壊、依存症などの不幸におとしれ後を絶たない現状をよく調べてください。お金で幸せに（カジノで儲けて）生活を立て直したりできたという人の話は聞いたことがありません。
市長に失望しました、市民の意識を知ろうとしない。
IRである必要性を全く感じない。経済界最優先でがっかりした。
市民の意見無視の市政がよく分かった。市長の話し方「すすめてまいります！」まったくひどい！
景観はどうなるのでしょうか？港の見える丘公園からのながめが気になります。
ディズニーランドに近い。それを超えるのは難しい。カジノ無しで文化、芸術、観光を高める工夫をもっとすべき。今ある施設をもっと生かしPRをしては。
説明会と言う名目でしたが疑問のある人に誠実に答弁する形式になっておらず、宣伝会のような形でしかありませんでした。不誠実なやり方では市民の賛同は得られません。市民を馬鹿にしているのでしょうか。たった30分程度の説明では、はなはだ納得いかない「説明会」でした。
IRで子供達の未来が明るくなるとは思わないが、今日の説明会ではわからない。他市とくらべることがよく分からない。IRは日本には1箇所もいない（カジノはいない）
楽しい施設の具体的なイメージも持てない。ギャンブルのこわさをさけて説明している。説明会はあたたかみが無い。だってカジノ→バクチに人を引き込む企てだもの。見込み客の数や収益予定を出しているが、何の根拠もありません。
IRは国営がいいと思います。
説明会をいくら繰り返しても民意の測定にはならない（会場のやじや意見はどうせ一部の反対者として扱われたのだろう）。きちんと住民投票か市長あるいは市議選を臨時に実施して欲しい。それとも諮りたくないのですか？・会場からの声にいちいち反応しなくてよろしい。ルールを示したのだから。
・統合型リゾートの施設は観光客が利用する施設なのか、そのなかでも外国人観光客向けの施設なのかはっきりした説明がほしかった。・新聞、テレビ等の報道によると統合型リゾートは富裕層の利用が多いといわれているが、横浜はどの辺をねらっているか。
人口が減り、社会保障費は増加は理解できた。カジノの収入をあてにして社会保障に使う事が理解できない。みなとみらい地区に集中している事で日帰りが可能になっている。泊まるという考えは全く無い。横浜市内でも各区内に人を呼び込む名品・名産・名人等をアピールし、体験型の設備があるといいのではないか？田舎や古民家等をアピールしてはどうか。
IRは横浜の魅力とは全く関係がない事が分かった。誰も求めてはいません。
IRの経済効果により、どの様に市民に還元されていくのかイメージがつきづらい。
IRには賛成します。市長頑張ってね。
市内で使われるお金がIR施設のみであれば、既存の施設の存続が危ぶまれ逆効果もあるのではないのでしょうか。日本人のお金を吸い取られた上に成り立つ無料で使えるIR施設の経費は、どこから出るのでしょうか？カジノありきものは不審に思います。無駄な経費が増え負のスパイラルになる気がしてなりません。
日本には、海外では殆ど見られないパチンコスロットというギャンブル性の高いもの、身近なものがあり、競輪競馬等はTVでさえ宣伝している。ギャンブルのために家庭崩壊・借金まみれのうえ、嘘で誤魔化し、会社の金まで使ってしまう。仕事にもさしさわる重大なことになる。依存者やそれに伴う犯罪 どれをとってもいいことは無く止めるべき。市長自身が既にカジノ依存症になっているのではと思われる。シンガポールもモデルというが、シンガポールは海外専用で本国人は使えないはず、モデル違い。金がかかる、金が必要だの説明で市民ごまかしているように思う。